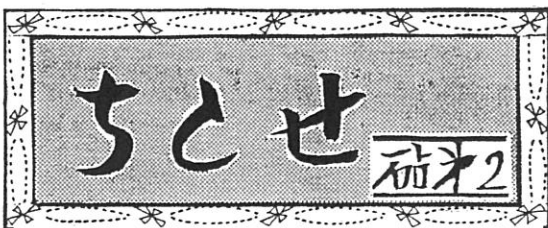


わかまち

船橋児童館

地域の子どもセンター 船橋5-17 西経堂団地内



発行：編集委員会
編集：堀江貞雄
責任者：石井2出張所
事務局：(482)0343
1987.12 №23



老年期の健康と食事



霜降、秋の一日、新樹苑にて八幡山地区の一人暮らしの方を対象に健康教室を開きました。

〈講師〉鳥山保健相談所：保健婦・栄養士 保健センター……運動指導員

はじめに軽い体操で一汗をかき、リラックラスしたところから日常生活の過ごし方、栄養と食事のお話を聞きました。

昼食は「大根めし・和風ハンバーグ・かぼちゃとこんにゃくのごまあえ」という献立でおおいしくいただき、楽しい一時を過ごしました。

この後老人会「愛友会」の紹介。一人でも多く入会して「お友達とのふれあいを」と会長さんからのPRでした。

この教室も三年目を迎えたんだん盛り上り、行く様です。これから一人でも多く参加して下さる様、地域の人の運のために私達婦人部は一生懸命努力してゆきたいと思っております。出席者(三十名)

船橋児童館

オニ地区婦人部



鳥山川緑道や児童公園の中にある恵まれた環境で、地域の子ども達の城として親しまれこころが船橋児童館である。
先日おこなわれた秋まつりに、老人クラブや大人の手づくりサークル、それに児童館も利用している多くのサークルの協力と、子ども達の企画が主体となった大々的なまつりが大成功した。(参加約200人)

昭和46年に当時の公団立保育園の閉園が、この跡地を駐車場にするかそれとも子どもたちのための施設にするかで大議論となり、自治会提案の児童館となり、



(K・M)

第4回 ミニコンサートに参加して

大東学園高等学校吹奏楽部



顧問 水野 哲夫

私たちの吹奏楽部が、御近所の方よしも又、2年参加させていたたくように、2から3年にあります。3年前は、学校外では一回も演奏したことがなく、校内の文化祭や送別会ですら足が震えるというような部員ばかりでした。その時、「ミニコンサート」出演のお誘いをいただき、非常に緊張して参加したことを思い出します。

それ以来、11月中旬の「ミニコンサート」を一つの節目として、活動の目標の中に組み立ててきました。そして、それをきき、かけに、2月の世田谷区内の私立高校の音楽会にも出場するようになつてきたのです。

「ミニコンサート」は、私たちにどうも大切なステップになつてくれていると思います。



※去る11月15日(日) 午前10時より約50名の参加のもと船橋中学校において「ミニコンサート」が開かれました。オーファニングは、おはやしも含めて、演奏曲数11曲、全員合唱2曲が行われました。普段、め、たに声を出して歌わない方も、十分に参加して頂けたと思います。

地域に根ざしたものとなるよう、来年も皆様の御来観をお待ちしております。
(主催 青少年対策 船橋2地区委員会)

歳末たすけあい 結果(12月14日現在)

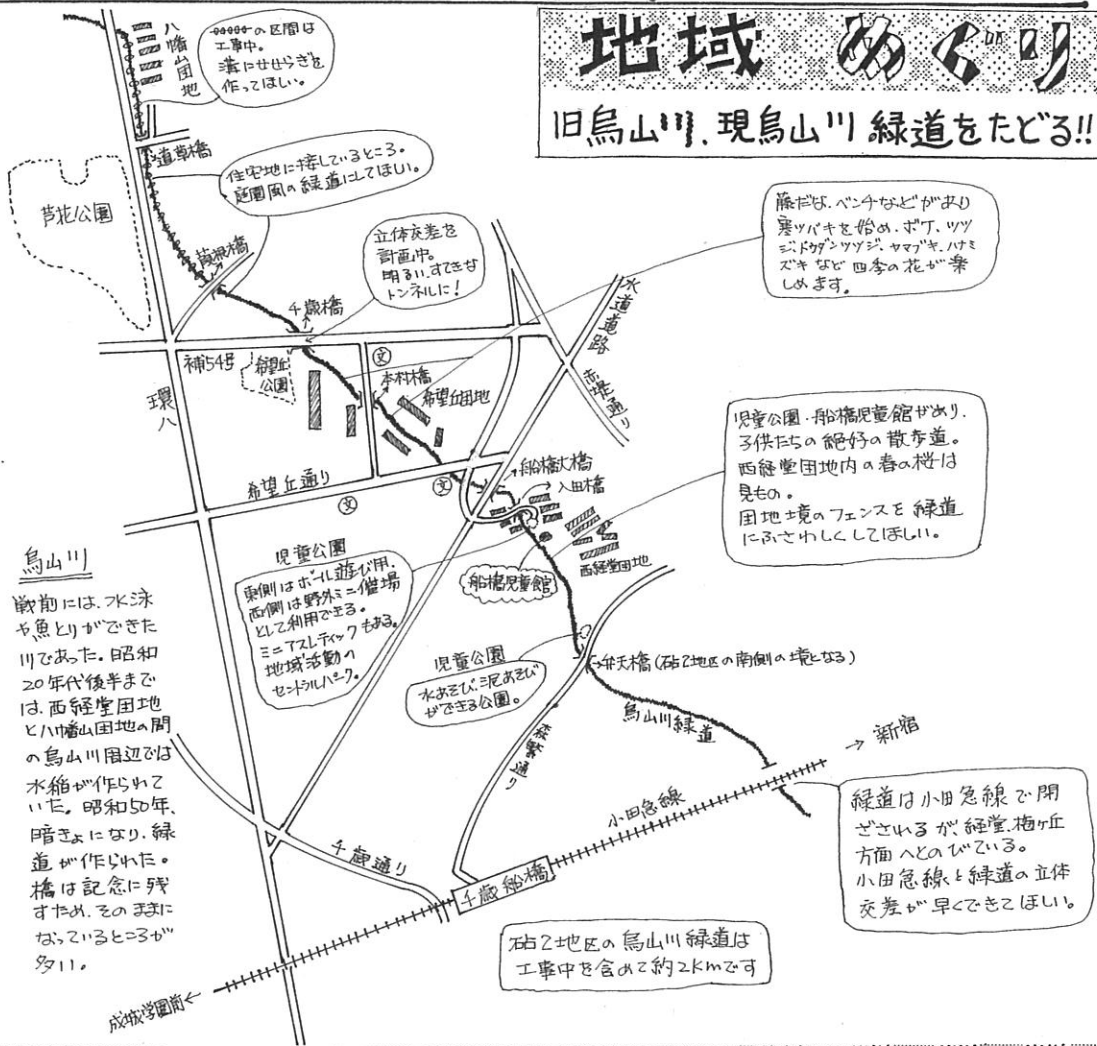
24,993,419円

皆様の温かい協力により、となりました。ありがとうございました。ごさいました。

(船橋社会福祉協議会第2分会)

地域めぐり

旧鳥山川、現鳥山川 緑道をたどる!!



藤は、ベンチなどがわり
葉っぱを拾い、ボク、ウツ
ミドリツツジ、ヤマギ、ハナ
ズキなど、四季の花が楽
しまます。

児童公園・船橋児童館せり。
子供たちの絶好の散歩道。
西経堂団地内の春の桜は
見もの。
団地境界のフェンスを緑道
にあわせてくししてほしい。

緑道は小田急線と閉
ざさいるが経堂・梅ヶ丘
方面へとのびている。
小田急線と緑道の立体
交差が早くできほしい。

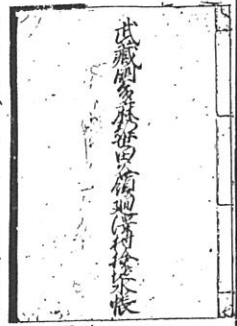
砦2地区の鳥山川緑道は
工事中を含めて約2kmです

鳥山川
戦期には、フシ
や魚とりができた
川であった。昭和
20年代後半まで
は、西経堂団地
と八幡山団地の間
の鳥山川周辺は
水船が作られて
いた。昭和50年、
暗渠になり、緑
道が作られた。
橋は記念に残
すため、そのま
まに、こころこ
多し。

土地謄本と 公図 (その1)

「廻澤村検地水帳」 にみる

＝希望丘地区画整理組合＝
理事長 野島 智



原本(コピー)

編集のき

今年もあとわずか。年末ジャンボ宝くじ900万円に、今年のものですね。夢を託します。宝くじは「夢を買った」といいますが、せめて一年に一度くらい楽しい正夢を見たいものです。(Y.)

人に戸籍があり、戸籍謄本があるように、土地にも、国家に登録された土地謄本と公図が登記所にあります。
では、その土地謄本や公図は、いつごろ、どのようにして出来たかを廻澤村(現千歳台)にみてもみましょう。

元禄10年(西暦1697年)、徳川綱吉が將軍のときです。

武蔵国多摩郡世田谷領廻澤村検地水帳がつけられました。現存しており、

原本は、タテ30cm、ヨコ20cm、表紙共墨付8枚(15頁)。この一冊の検地帳から、当時の廻澤村の土地利用状況、土地等級、百姓持分の土地の広さ、そして百姓の階層等もわかります。勿論、年貢も明示されています。

この検地帳には、織田越前守の家来、御検地奉行の吉田種右衛門を初頭に、元メ、大目付、勘定奉行、縄手役人、竿取等は人の担当役人と、御検地案内人として、廻澤村の名主、年寄等9人の署名捺印がしてあります。

当時の測量は、検地帳に縄手、竿取とありますように、間縄と間竿(ノ間約18mで、ノ間ごとしるし)がしてある縄と竿)を使つて測量をしたものです。記録には、田畑屋敷合計4町9反2畝16歩、54筆とあります。田畑の割合は、3対7で、廻澤村の農業は畑作であったこともわかります。(陸稲農業)

この検地帳が現存する最も古い土地台帳であり、間縄、間竿を測量して作られた絵図が今日の公図の基盤となつたわけですね。

たわごと

- A 此の間、砦清掃事務所
で献血してたの知ってた？
- B ウン、回覧板も見たし
TBのラジオでも言っ
たね。私も来てたよ。
- A 私も行ったけど、参加
者少なかったみたい。皆
知らないのかな。
- B そうかな、恐いのかな。
- A 私も最初恐いなあと思
ったけど、何でもないよ。
あとで、血液検査結果表
送ってくれるから、人の
為にはなるし、自分の健
康状態もわかるし、一石
二鳥になるのには。
- B だから、この度は友達
を誘って行こうよ。
- A そうしよう。みんな
すばらしい愛の献血に参
加しよう。アハハハ...
- ちよっとキザだったね。
(日赤のおばさん)